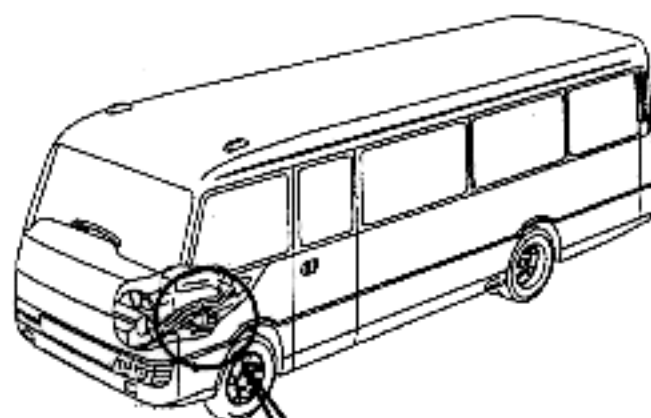
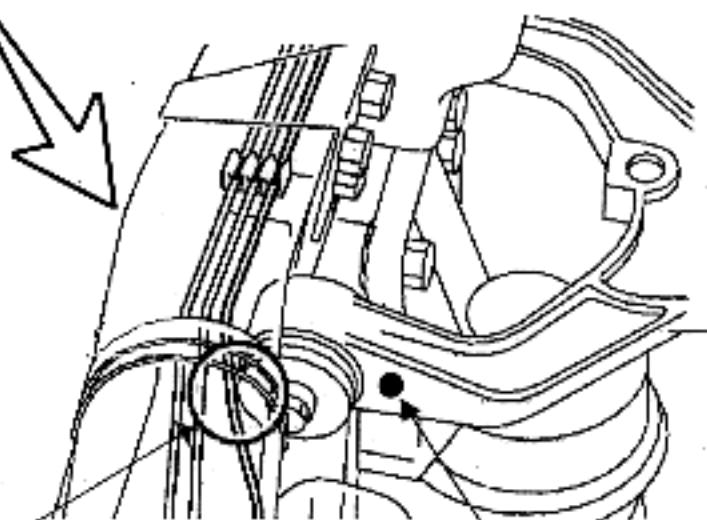


改善箇所説明図



制動装置において、左前輪用ブレーキパイプの取り廻しに不適切なものがあるため、独立懸架装置のアップーアームと干渉するものがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該ブレーキパイプが損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。

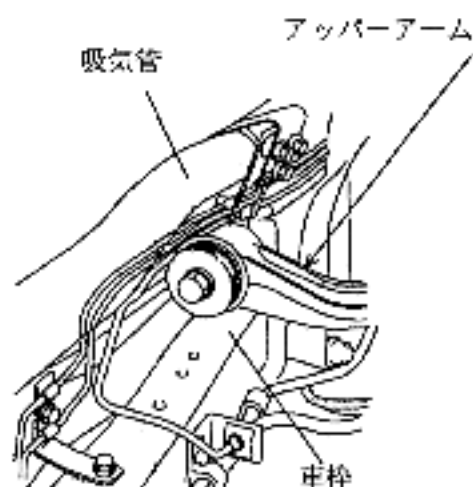


基準不適合発生箇所

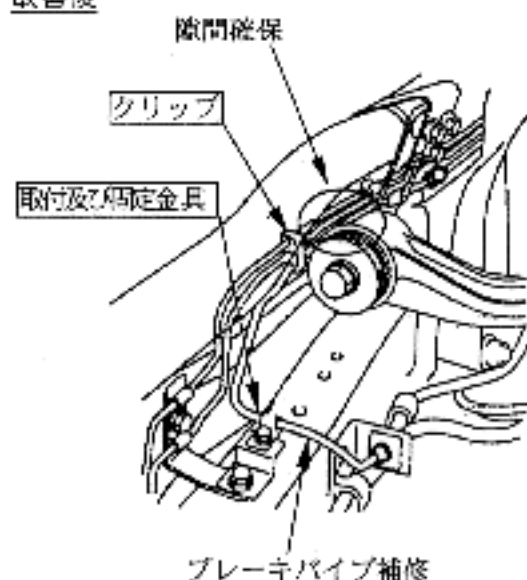
識別用白色ペイント塗布

□は追加部品を示す。

改善前



改善後



改善の内容：全車両、ブレーキパイプの状態を点検し、干渉のないものはブレーキパイプを適切な状態（アップーアームとの隙間確保）にし、取付け金具、固定金具及びクリップを追加する。また、干渉しているものは干渉部を補修の上、適切な状態にし、取付け金具、固定金具及びクリップを追加する。

識別：アップーアームにφ10mmの白ペンキを塗布する。